

令和3年度 後援会支援内容のご報告

卒業生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。いつも在校生支援のためにご寄付を賜り、誠にありがとうございます。また、本会趣旨にご賛同頂いた新入生の保護者の方々からもご寄付を賜りました。役員一同厚くお礼申し上げます。

さて、令和3年度の会計報告を掲載させていただきました。この年は年明けからオミクロン株 BA1 型が増え始め、強い感染力で若者の感染者も激増しました。母校でも予防や対策で先生方、保護者、何より生徒自身が大変な一年を過ごしたようです。取り分け今年母校を巣立つ75期生の方々は、入学以来3年間、コロナに振り回された高校生活を送ってこられました。ひるむことなく学業、部活、諸行事に取り組まれてきたことに心から敬意を表したく存じます。

[支援内容] *金額は決算書をご覧ください。

- ・生徒用コンピュータ端末機の予備機 及びソフトウェア 10 台分
- ・放送部全国大会出場横断幕
- ・水泳部近畿大会出場激励金、及びダンス部全国大会出場激励金
- ・学校 HP 管理費

母校は他校に先んじてリモート授業に取り組まれました。前年度に大阪府より生徒全員にコンピュータ端末機（Chromebook）が貸与され、リモート授業や学校での学習活動に使われておりましたが、個別に不具合が発生した時の予備機がなく、これの購入支援要請を年度始めにいただきました。また、生徒が使用していない時は先生方に教材開発や授業研究等に利用させていただきたいとのご要望もありました。言うまでもなくコンピュータは学習の一手段であって、そのコンテンツ、提供する教材の中身が重要であります。生徒、教員とも時節柄必須の支援品であり、早急に購入していただきました。年度当初の執行なので、以後他の必要支援品も出てくることが予見され、予算不足が懸念されましたので、前年度寄付金（その総額を次年度予算に充てると会則に定めてある）1,234,282 円に積立金から 850,000 円を取り崩して加え、令和3年度予算としました。

クラブ活動にも多くの制限が課せられて十分な練習時間が確保できない中、放送部が全国大会（令和4年度に東京で開催）出場を決め、その横断幕を作成しました。毎回の事ながら金谷元承風会副会長様のお取り計らいで石橋商店街阪急改札口前に掲揚していただきました。また、水泳部が近畿大会（奈良）に出場し、規定により交通費、参加費を執行しました。ダンス部も全国大会（東京）出場を果たし、激励金を執行いたしました。

母校 HP には後援会事業も紹介していただいておりますが、卒業生が現在の母校を知る手段として、また生徒、保護者、母校受験希望者への情報提供アイテムとしても不可欠であるとの事由から、従来より HP 管理費を支援しております。